

初の入団体験会に16人

中学生硬式野球「奥伊勢クラブ」社会人チームに打撃など学ぶ

来年度からの本格活動「野球スポーツ少年団監督 さん(66)が就任するこ
開始を目指し、多気郡大」などを務めた小笠原一城」とがこの日までに決まっ

台町を拠点にして
いる中学生硬式野
球クラブ・奥伊勢
ベースボールクラ
ブ(仮称)が11月
26日、同町上三瀬
の宮川高グラウン
ドで入団体験会を
行った。小学生14
人と中学生2人の
計16人が、初めて
の硬式球の感触を
確かめながら練習
に参加していた。

同チームは、少
子化で大台地区の
中学校野球部の活
動が難しくなっ
ている現状に対し
、地元で野球がで
きる環境を残そう
と、地域の野球指
導者らが立ち上げ
ようとしているも
の。チームの代表
には川添小の軟式



た。町内の小中学生の野
球指導に長年かわり
、チーム立ち上げの中心的
役割を果たしている小椋
文明さん(56)が監督を
務める予定。

この日は、町内や松阪
市から軟式野球やソフト
ボールチームに所属する
小学6年生らが参加。同
地区を拠点に活動する社
会人硬式野球クラブ「奥
伊勢倶楽部ワイルドボア
ーズ」(松原繁樹監督
の選手も参加し、子ども
たちは打撃や守備など丁
寧に指導を受けた。

軟式野球のMKフェニ
ックス所属の積木宗一郎
君(日進小・6年)は「ボ
ールの重さとか全然違っ
て怖さもあつたけど、打
った時によく飛んで楽し
い」。ソフトボールのコ
イシロオーシヤンズ所属
の和田文壽君(漕代小・
同)は「ソフトボールと
感覚が全然違うけど楽し
い」と話していた。

↑
ワイルドボアーズの
選手に教わりながら
キャッチボールをす
る参加者ら。大台町
上三瀬の宮川高グラ
ウンドで

チーム唯一の正式加入
選手で、今までは指導者
たちと少人数での練習に
限られていた岡野真治君
(協和中・1年)も「一
緒に練習できてうれしい
し、楽しい」とたくさん
の声の響く練習に笑顔だ
った。

小笠原代表は「クラブ
の発足で子どもたちの声
が響くことが地域にも良
影響をもたらす。盛り上
げていきたい」と語った。
練習への参加など、体
験入部は随時受け付けて
いる。問い合わせは事務
局・出口弘和さんTEL09
0(1981)5666
へ。

5部門の参

シテマラン
12日締め切り 出場人

松阪市などは現在、来
年1月22日に開催される
第7回松阪シテマラン
ン(同マラン大会実行
委員会、市、市教委主催)
の出場選手の募集を行っ
ている。12日まで。

大会は、立野町の中部
台運動公園芝生広場を又
イン会場に開催。10時、
5時、3時のランニング